



北川村立

中岡慎太郎館

nakaokashintaro museum

北川村の「昭和」「平成」に催された
運動会やスポーツ大会の様子を記録した写真135点
と、北川村を写したカメラ80点を展示

北川村 あの日 あの時

会期 令和5年7月5日(水)～8月30日(水)

summer

夏

with

北川村を写したカメラ展

〒781-6449高知県安芸郡北川村柏木140

TEL0887-38-8600 / HP「中岡慎太郎館」で検索

入館料：一般500円 小中学生300円

開館時間：午前9時～午後4時30分（最終入館午後4時）火曜休館

主催：中岡慎太郎館



Asahiflex IA

旭光学工業株式会社
(1952年/昭和27年)



マミヤ光機株式会社
MAMIYAFLEX C22
(1966年/昭和41年)



小西六写真工業株式会社
Konica HiIM
(1959年/昭和34年)



MAMIYA C33

マミヤ光機株式会社
(1965年/昭和40年)



興和株式会社
Kowa SW
(1964年/昭和39年)



富士写真フィルム株式会社
FUJI GS645S
(1988年/昭和63年)

北川村を写したカメラ

慎太郎の故郷

約
80
点

幕末の志士「中岡慎太郎」の故郷高知県北川村。村には昭和・平成の村の出来事を撮影した写真が多くのこされています。

主には村民、地域の方々が懐かしいと感じる風景ではありますが、それはきっとご覧いただく皆さまの「昔の記憶」を呼び起こす風景でもあるのではないのでしょうか。

「私達にもこんな時、あったね」そんなふうにこの写真展をお楽しみいただけたら幸いです。

本展では写真と併せて、北川村の昔を撮影したカメラも展示いたします。村民が大切に保管し、当館へ寄贈された約80点のカメラの数々をぜひお楽しみください。



マミヤ光機株式会社
MAMIYA6
(1958年/昭和33年)



キャノン株式会社
CANON VIL
(1958年/昭和33年)



キャノン株式会社
CANON HiIL
(1957年/昭和32年)



当時のままの付属品や
カメラケース、付属品収納ケース
レトロな感じがおしゃれです。



中岡慎太郎館



開館時間/午前9時～午後4時30分
(最終入館 午後4時)
入館料/一般500円 小中学生300円
(団体割引10名から適用)
休館日/毎週火曜日(祝日営業、翌営業日休)
mail/ nskanzo@nakaokashintarokan.jp]

【アクセス】

●JR高知駅から土佐くろしお鉄道
「ごめんなはり」線乗車「奈半利駅」下車(70分)
奈半利駅からは北川村営バスまたはタクシー(約15分)
※バス停「中岡慎太郎館前(柏木)」
●高知自動車道「南国IC」より国道55号線で
安芸・室戸方面へ(約90分)

